



このたび千葉県知的障害者福祉協会の元会長であり、顧問である社会福祉法人柏光会理事長横山紀武氏が永年にわたる社会福祉事業の取り組みと知的障害福祉に貢献された功績により、平成28年度日本知的障害者福祉協会愛護福祉賞を受賞され、平成28年6月23日パシフィコ横浜で開催された全国知的障害関係施設長等会議にて表彰されました。知的障害福祉にかかる活動では、平成3年に開催された第1回全国知的障害者スポーツ大会にむけ、千葉選手団の選考、出場にむけて関係各所と協議を行うなど第1回から第9回まで千葉県の団長を務め、平成13年に全国身体障害者スポーツ大会と統合され「全国障害者スポーツ大会」とされた後、全国身体障害者施設協議会と連携して知的障害者のスポーツの普及に貢献されました。陸上競技については日本知的障害者福祉協会主催の祝賀会が横浜の重慶飯店を会場に、世界大会への出場にむけた選手の育成を行

## 平成28年度日本知的障害者福祉協会愛護福祉賞受賞

社会福祉法人柏光会 理事長 横山紀武氏



第63号 (二〇一六年七月号)

発行日 平成二十八(二〇一六)年七月二十日

発行者 千葉県知的障害者福祉協会副会長就任にあつて

里見吉英

編集者 千葉県知的障害者福祉協会役員

発行所 千葉県知的障害者福祉協会

編集者 千葉県知的障害者福祉協会役員

- 平成28年度日本知的障害者福祉協会愛護福祉賞受賞……………①
- 千葉県知的障害者福祉協会副会長就任にあつて……………②
- 平成28・29年度千葉県知的障害者福祉協会役員……………③
- 権利擁護委員会研修……………④
- 新事業書紹介……………⑤
- 支援スタッフ部会コーナー……………⑥
- わが施設の自慢・アピールポイント①……………⑦
- 千葉県協同ピックス・事務局だより……………⑧

## 「横山紀武先生」愛護福祉賞受賞祝賀会



い国内の知的障害者の陸上競技の普及に努められました。

受賞にあたり、

横山氏は「本日、

この大きな大会で

多くの仲間たちに

見守られながら、

この名誉ある愛護

福祉賞を受賞させ

ていただき、本当に

ありがとうございます」と

いました。今後の

知的障害者スポー

ツが益々発展して

いくこと願うとと

もに4年後のパラ

リンピックにむけて国際的な選手を育成して、

一人でも多くの選手を世界の舞台に送り出した

い。今日の表彰を糧にしてできるかぎり頑張っ

ていきたいと思います。」と述べられました。

また、同日19:00から、千葉県知的障害者福

祉協会主催の祝賀会が横浜の重慶飯店を会場に

130名が祝福に訪れ、盛会に開催されました。

**千葉県知的障害者福祉協会副会長  
就任のご挨拶**



社会福祉法人大久保学園  
施設長 千日 清

五月の定期総会における役員改選により副会長を仰せつかることとなりました千日と申します。会員の皆様をはじめ、関係者の皆様におかれましては、日頃より協会事務局として、格別のご協力とご指導を戴き深く御礼申し上げます。はじめに、熊本県を中心に行なった地震により甚大な被害を受け、雨期による集中豪雨も重なり、心労と悲しみにある被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

東北地区の復興もままならない中、度重なる災害被害に言葉もございません。被災された方々が、一日も早く日常の生活に戻ることがであります。

さて、千葉県知的障害者福祉協会の歴史は、今年で五十三年目を迎えます。私が今の職についた頃振り返ると、実行力と併せて心優しい面持ちの諸先生方が、この協会の先頭に立ち、県内の若い職員に暖かい励ましの言葉と福祉への情熱を語つて戴いていたことを思い出します。当時は加入施設の数もさることながら、交流の場も決して多くはなかつたと思います。先人達の福祉への思いや寄り添いの方を研修や様々な場面で見聞きする時代でございました。

中原 強先生が協会活動に参画していることがご縁となり、事務局として平成十五年より皆

長を仰せつかることとなりました千日と申します。会員の皆様をはじめ、関係者の皆様におかれましては、日頃より協会事務局として、格別のご協力とご指導を戴き深く御礼申し上げます。はじめに、熊本県を中心に行なった地震により甚大な被害を受け、雨期による集中豪雨も重なり、心労と悲しみにある被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

東北地区の復興もままならない中、度重なる災害被害に言葉もございません。被災された方々が、一日も早く日常の生活に戻ることがであります。

さて、千葉県知的障害者福祉協会の歴史は、今年で五十三年目を迎えます。私が今の職についた頃振り返ると、実行力と併せて心優しい面持ちの諸先生方が、この協会の先頭に立ち、県内の若い職員に暖かい励ましの言葉と福祉への情熱を語つて戴いていたことを思い出します。当時は加入施設の数もさることながら、交流の場も決して多くはなかつたと思います。先人達の福祉への思いや寄り添いの方を研修や様々な場面で見聞きする時代でございました。

中原 強先生が協会活動に参画していることがご縁となり、事務局として平成十五年より皆

様にお世話になってきたものでございます。当時の加入事業所数の三倍となる三百を超える現在、協会活動は、主役となる利用者との取り組みをはじめとして、内外を含めて極めて組織的且つ複雑な活動となつて参りました。制度の変革と合わせてその組織も見直しを繰り返し、会員全員参加をモットーに取り組んでいます。とりわけ最近では、東日本大震災により福島県内の法人約三百人が鳴川市内の公共施設に避難してこられた二年間以上に渡る職員派遣支援が記憶に残ります。県内全施設の協力を得て、支援にあたつた実績は、時代の節目節目に遭遇しながら常にオール千葉県を看板に掲げ進めてきたことを改めて思い起すとともに、全国への強いアピールにも繋がつたことと実感します。

さて、本年度は障害者総合支援法の施行後三年が経過し、所謂三年後の見直しについての報告がなされ、今後この報告に基づき、関係法律の改正や、平成三〇年度の障害福祉サービスの報酬改定等に向けて、具体的な検討を進めいくこととなっています。

また、四月には障害者差別解消法が施行され、障害者的人権と権利擁護の総まとめとなる法律が施行されました。

協会は、これらの制度と法の改正に対する理念を自覚し、社会福祉事業の役割を十分に果たしながら、協会が一丸となつて取り組んでいくことが重要です。

権利擁護を最優先した質の高い事業展開を目指して、情報の提供、政策提言等々存在感と実のある活動に向けて、里見会長を微力ながら支えることができれば、同じ目的を持つ一人として、これ以上嬉しいことはございません。

どうぞこれからも皆様からの温かいご支援とご指導を戴きますことをお願い申し上げ、僭越でありますがご挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人まつど育成会  
統括施設長 早坂裕実子

**副会長就任にあたつて**

私は、千葉の協会で活動させていただき、多くの事を学ばせていただきました。千葉県の協会の結束力は他に類を見ないものであり、その歴史と文化は歴代の諸先輩方のご尽力のたまものなのだと実感いたします。障害関係を取り巻く状況はここ数年、目まぐるしい変容を見せています。障害者権利条約は人権条約の批准、そして2016年「障害者差別解消法」の施行となりました。障害のある人への差別や偏見に基づくトラブルはまだ散見されています。培

われた文化はそう簡単に変容させられるものではありません。ですが、法律ができたことは、共に生きるために理解を深める手段として生かしていくことができます。しかし、他方、来年には社会福祉法人改革が進められ、社会福祉法人の法益活動なども義務付けられます。Well-Being の語源である「幸福」の追求が福祉の最大の理念なのだと思います。社会福祉法人は、そもそも、社会の片隅に追われかねない、不当な扱いを受けかねない方たちに寄り添ってきたのだと自負します。大規模施設は確かに住まいとしての質を問わなければなりません。しかし、今の日本の現状で、グループホーム展開だけでは全くしていません。何か事あるごとに福祉先進国の事例が取り上げられ、あたかもそれがすべてのようない議論に引っ張られます。国というものは、形成されてきた土壤や文化の上に成り立つており、人々の考え方や、習慣もそうした文化の上に刻まれていることを意識しなければならないと感じます。福祉に係る者として、一つの突出した議論に引きずられることなく、先を見据えて、「人の幸福」を思って仕事を続けたいと思います。福祉が先の見えない業種であるような風潮が、人材不足に拍車をかけ、さらなる人材不足につながっています。人を育て、次世代の福祉の担い手を育てていくためにも、魅力ある福祉の仕事を目指さすことが問われます。里見会長のビジョンの元、また。大きい結果束力の足を引っ張ることのないよう、荒波に立ち向かい、少しでも協会の皆様のお力になれるよう努力したいと思います。

## 平成 28・29 年度千葉県知的障害者福祉協会役員

会長	里見吉英	(ふる里学舎)
副会長	小林勉	(しもふさ学園)
副会長	早坂裕実子	(まつぼっくり)
副会長・事務局長	千日清	(大久保学園)
監事	中塚博勝	(香取ネットワーク)
監事	宮代隆治	(カメリアハウス)
顧問	横山紀武	(豊四季光風園)
顧問	中原強	(大久保学園)

部会長

生産活動就労支援部会	雜賀直人	(わかば園)
児童発達支援部会	新福麻由美	(桐友学園)
障害者支援施設部会	佐久間智	(しおさいホーム)
日中活動支援部会	山形朝雄	(かしの木園)
相談支援部会	三木康雄	(十倉厚生園)
地域支援部会	相馬伸男	(千葉県社会福祉事業団)
支援スタッフ部会	鶴岡秀隆	(ピア宮敷)

委員長

スポーツ文化委員会	藤 崇 明	(ひかり学園)
研修委員会	小 林 勉	(しもふさ学園)
広報委員会	畠 山 正 昭	(中里の家)
調査研究委員会	中 塚 博 勝	(香取ネットワーク)
権利擁護委員会	早 坂 裕実子	(まつぼっくり)
福利厚生委員会	中 村 敏 久	(上総喜望の郷)
政策委員会	樋 口 敦 夫	(上総ゆうゆうの郷)

# 権利擁護委員会研修

## 支援のスタートライン

大利根旭出福祉園 生活支援員 谷田川 瑞穂

『虐待防止及び身体拘束廃止』につながる応用行動分析の基礎を学ぶ研修会に参加させていただきました。早坂権利擁護委員長からの「意思決定支援の難しさや重要性、支援方法を学び、知識や技術を習得していくことは利用者さんを守ることや支援員を守ることにもつながっていく」という言葉を意識しながら受講しました。井上雅彦先生の講義を聴きながら、私が支援している利用者さんの姿が思い浮かんできました。その利用者さんは強いこだわりや自傷、他害といった行動の問題があります。こだわりを認めて応えるとさらに要求が多くなったり、別な要求に変わったりすることがあるのでどのように支援をしていくことが良いのか、いつも迷っています。この迷いは対応の曖昧さにつながっています。このことを整理するためにストラテジーシートの活用が支援を実践していくためにとても効果的なこと、グループワークでの演習を通して記入・活用方法を見直すことができまし

た。多くの利用者さんに直面していると目先の行動にとらわれて、行動の原因を探ることを忘れてしまいがちになってしまい、結果、一時的な改善は見られても根本的な改善になつていなことがあります。

ストラテジーシートを活用するところまで見えなかつたことが見え、整理できます。さらに積み重ねていくことでその後の支援にも生かすことができると思います。また、チームとしてかかわっていく時に他の職員との共通認識や共通理解もできることが最大のメリットです。抱える障害や行動をしつかり理解してかかわっていくことの大切さが基本だということを改めて振り返り、そこが支援のスタートラインだということを再確認するきっかけになりました。



## 6月27日の権利擁護研修に 参加して

社会福祉法人 九曜会 市津学園  
支援員 南 龍二

平成28年6月27日に、千葉県知的障害者福祉協会権利擁護委員会主催の『虐待防止及び身体拘束廃止』につながる応用行動分析の基礎を学ぶ研修会が、千葉市民会館にて開催されました。午前の講義での、「問題行動についての行動分析」では、私たちが問題行動と捉えている「こだわり」などは、その行動そのものが問題なのではなく、周囲の人を巻き込むと問題となることが理解できました。また、その対応として、自分のみの考え方でその方の行動分析をして、支援するのではなく、支援に関わる周囲の意見も参考にして、個別に判断していくことが大切だと改めて学びました。

午後のグループワークでは、問題行動に対応したケース会議等で活用するストラテジーシートの作成を行いました。事前・行動・事後・事前対応の工夫・望ましい行動などを記入して分析していきます。その中で、司会が資料など見ず、常に前を見て、意見を引き出すことに徹する。そして出た意見は、決して否定せず、聞きや拍手することで、より新しい意見を出しやすくなることが大切なだと感じました。経験が長くなると、すぐ出来ないと判断したり、



## 支援スタッフ部会コーナー

# 平成28年度 ブロック長挨拶

## 長生・夷隅ブロック長挨拶

### 鶴岡秀隆（ピア宮敷）

引き続き支援スタッフ部会部会長兼長生夷隅ブロック長を仰せつかりました、ピア宮敷の鶴岡と申します。当ブロックは六法人で構成され、事業所数も少ない中での活動となっています。なかなか独自の活動ができる中であります。が、それぞれの法人に機能別委員会への派遣委員をお願いしております、協会の活動を支えて参ります。

## 千葉ブロック長

### 山口渓介（たかね園）

今期より千葉ブロック・ブロック長を務めさせて頂きます、社会福祉法人九曜会たかね園の山口渓介と申します。経験不足の為、皆様に迷惑をおかけすることもあると思いますが、何卒宜しくお願い致します。

講師の井上先生が、あるグループの施設で起っている事例を取り上げ、「問題についての行動の機能分析」に基づく、様々な質問を重ねることで、点だけだったことが線になり、面になりました、立体的に見えてくるように感じました。

## 香取・海匝ブロック長

### 郡司賢一（佐原聖家族園）

今年度より、香取・海匝ブロックのブロック長をさせさせていただきます、社会福祉法人ロザリオの聖母会佐原聖家族園の郡司賢一と申します。ブロック長としてより良い活動となるよう努力して行きたいくらいです。宜しくお願い致します。

## 東葛北ブロック長

### 金田庸一（小金わかば苑）

東葛北ブロック長をやらせていただきとなりました社会福祉法人松里福祉会小金わかば苑の金田と申します。東葛北ブロックはブロック内でも屈指の研修会、懇親会の回数、出席率と自負しております。この先人の築いた業績を後退させぬよう、皆さんと共に進んでいきたいと思いますので、今後とも宜しくお願ひいたします。

## 山武・印旛ブロック長

### 仲田洋（木の宮学園）

この度印旛・山武ブロックのブロック長を拝命いたしました社会福祉法人千手会木の宮学園の仲田洋と申します。是までの運営を踏まえつつ職員間の親睦や情報交換が出来るようにしていきたいと思います。

## 市原・安房・君津ブロック長

### 阿部桂祐（クローバー学園）

市原・安房・君津ブロック長及び、副部会長を務めさせていただきました、クローバー会クローバー学園の阿部と申します。今期も、支援に携わる皆様にとって、よりよい活動の場となるように努力したいと思います。

## 東葛南ブロック長

### 関口淳（作山更生園）

今年度よりブロック長になりました、作山更生園の関口です。東葛南ブロックの活動において、懇親会や施設見学、外部の講師を招いての研修会などを開催したいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

## ふる里学舎千倉

### 花と海と太陽の街で

展望台から南をみると、畠の向こうに光輝く波頭が見えます。冬には路地栽培の花で知られる千倉の町は自然豊かなゆつたりとした町。この4月から佑啓会では初めての児童施設をここに開所しました。

以前、この建物は、建築の専門学校が使用していましたので、補助金をいただいて修繕のうえ、児童入所（20名）・生活介護（20名）・単独型短期入所（6名）の複合施設として生まれ変わりました。都庁を設計した丹下健三に師事した設計家のものだけあって斬新なデザインの3階建ての重厚な建物は和風の園庭のせいもあり、福祉施設のイメージはありません。

千葉県でも久しぶりの児童施設オープンということで、県の指導のほか、運営までの準備として、八幡学園・不二学園・桐友学園・ありのみ学園、また神奈川県のわらべの杜など数々の施設の見学や研修をさせて頂き、どのように施設を活用していくべきなのか、とても勉強になりました。お世話になつた施設の皆様には大変感謝しております。ありがとうございました。

現在児童の利用者は11名で定員の半数ですが、彼らは建物・敷地内を疾風のごとく駆け回っています。20名になつたらどうなるのか、不安を抱えながら業務にあたることもありますが、研修でお世話をなつた施設長さんから、愛情を注いで可愛

がれば大丈夫とお聞きしたため、遊び・関わり・共に笑いあおうと行事を企画しています。

園庭では長さ5メートル以上の流しそうめん、バーベキュー、メインは元寿司職人が握る5種のお寿司、ほっぺが落ちそくならしい頬張り、元気いっぱいの子供たちの笑顔は最高のものでした。また子供たちと短期入所者、職員、理事長での夕食会では連携も深まり、まるで親類縁者がお祭りに集結したような賑わいとなり気持ちが一つになりました。

施設長 長尾 篤



### 地域での役割を果たすために

咲楽苑（さくらえん）は、生活介護事業（定員30名）、単独型短期入所（定員9名）、放課後等デイサービス十彩（どいろ・定員10名）を5月より、開始しております。

社会福祉法人一路会は、平成7年に、かしわい苑をスタートさせ、現在では、約120名の方が、市川市内の7事業所に通っています。咲楽苑の開設が決まつた際に、生活介護では、法人内で課題に挙がつていてることに取り組もうと、職員間で話し合いました。

## 咲楽苑

社会福祉法人 一路会



まず1つは、高齢や身体機能維持を目的とする方への支援です。個々のペースでそれぞれの活動を設定して取り組んでいます。

2つ目は、自閉的傾向が強い方への支援です。今までは、その方々の様子により、周りの活動なども影響してしまうことがあります。したが、心機一転、発達支援センターCASの方のご指導や見学をさせていただいた事業所の支援方法を参考にしながら、作業室内的配置や活動を特性に合わせ取り組んでいます。

単独型短期入所は、地域にニーズが多く、とても期待をされています。緊急時対策に1部屋を空けていますが、私たちが予想していた緊急内容と現実では少し違っています。開所より1ヶ月半ですが、虐待・DV・未就学児等…私たちに出来るのはどうかといった内容が飛び込んでいます。地域のニーズの幅広さにただ戸惑うばかりです。これまで、他法人の事業所や相談機関が抱えてきたのでしよう。一路会としても支援を行う私たち職員のレベルをアップさせ、支援を必要とする方々が、広い分野で待っていることを感じながら取り組む必要性を痛感しています。

サービス利用の方法が上手い方とそうではない方がいらっしゃいます。社会福祉法人の役割を地域の中で考えれば、サービスにつなげられない、サポートし、必要な方が、必要な支援を受けられるような地域生活支援システムの構築の一翼を担つてきたいと思います。



施設長 島田弘志

支援スタッフ  
から見た!

## わが施設の自慢・アピールポイント②

平成20年度から20回にわたり59の“プチ自慢”をご紹介してきましたこのコーナー。今回は2つの“プチ自慢”です!

### 香取・海匝 障がい者の就労促進事業所 みんなの家

#### 開所20周年、職人集団!!

『障がい者の就労促進事業所 みんなの家』は千葉県の東側に所在し、海まで5分のところにあります。平成9年4月1日に知的障害者通所授産施設として開所、平成23年4月に多機能型事業所(就労移行支援事業・就労継続支援B型事業)として新たなスタートを切り、おかげさまで来年度は開所20周年を迎えます。毎日旭駅から送迎バスにゆられ、みなさん明るく元気に出勤してきます。玄関をくぐり、タイムカードを通して仕事モードの切り替わり、職員顔負けの迫力で、自分たちの任された作業に取り組みます。この道20年という方もあり、手慣れた手つきはさながら職人集団といったところでしょうか。それぞれの作業に誇りを持ち、

イキイキとした表情をしています。職員と共同で制作される「ふわふわな食パン」や、「彩り豊かなお弁当」は、地域の皆様にもごひいきにしているだいております。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



所長 辻内 理章

### 東葛北 野田市身心障がい者福祉作業所

#### みかん石けん製造開始20年!!

野田市心身障がい者福祉作業所は就労継続支援B型と生活介護の2つの支援を行なう、多機能事業所です。

作業や余暇活動などの活動メニューの充実を図るとともに、利用者様個人個人の可能性を伸ばす働きかけを行っております。

自主生産品としてみかん石けん、アクリルたわしがあります。野田市近隣のスーパーに協力をいただき定期的に販売会を行なっています。みかん石けんは製造開始から20年経ちました。利用者様とともにさらなる発展を目指しています。

職業指導員 戸上友彦



千葉知協  
トピックス

スポーツ文化委員会  
藤崎明

## 千葉県障害者スポーツ大会 開催される



熱い戦いの陸上競技

## 平成28年度千葉県障害者スポーツ大会が5月2日、千葉県総

月に開催される「全国障害者スポーツ大会 希望郷いわて大会」への千葉県代表選手選考も兼ねており、各競技とも県代表を目指して熱い戦いが繰り広げられ、知的障害関係では、以下のようないかだ大会新記録が出ました。

**男子一百m青年**・中島 朗 (十一条SC)、  
**男子四百m少年**・倉本 翼 (ones)、  
**男子二百m少年**・折原巧真 (流山高等  
青木聖貞 (ones)  
男子八百m少年・米澤 謙 (佐倉市)、  
安西伸浩 (ひかり学

女子百m青年…鈴木裕貴（ダイバシティ）、  
女子千五百m少年…甲斐ひなた（沼南高校）  
男女混合四百mリレー：one's（原野、青木、佐志、倉本）

厳しい選考となりましたが、最強の選手団が選考され今年も千葉県選手団の大きいなる活躍が期待されます。知的障害関係の派遣選手は以下のとおりです。



森田県知事のご挨拶

大金開催の選手宣誓

第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」の千葉県代表派遣選手が発表されました。千葉県の知的障害関係選手枠は個人競技29名と

## 「希望郷いわて大会」千葉県代表選手決定

編集後記

くすのき苑  
大橋 宣彦

熊本地震支援金 60558,448円を田本知的障害者福祉協会へ送りました。  
ご協力ありがとうございました。

事務局便り

フライングディスク男子…西城師(富里福葉苑)、田中秀治(ふるさと学舎)、  
フライングディスク女子…天野香(のさか学園)

大塚寧々（ビーランビーシャス）  
和孝（大網白里市）

卓球女子…池田一美(NPOリバーズ)、佐原遼(TOMAX)

**水泳男子**：渡辺啓仁（野田市）  
**中島啓智**（中山学園高校）  
**水泳女子**：鈴木千絵子（市川市）  
伊藤久加（松戸市）

六 漢語(俗寫上)

倉本 翼(one's)、青木大地(Diversity A.C.十葉)、  
安西伸浩・山野慎平(以上、ひかり学園)